

平成23年第5回国立大学法人旭川医科大学役員会議事要旨

1. 日時 : 平成23年5月18日(水) 8:30~9:10
2. 場所 : 第二会議室
3. 出席者 : 吉田 晃敏学長, 笹嶋 唯博理事, 松野 丈夫理事, 飯塚 一理事,
竹中 英泰理事
4. 陪席者 : 宮森 雅司監事, 伊藤事務局長, 太田学長政策推進室長, 佐藤監査室長,
中村総務部長, 高橋病院事務部長, 石ヶ森教務部長, 山内総務課長,
今田会計課長, 中西施設課長, 堤総務課長補佐, 滝本会計課長補佐,
松井総務係長, 山村総務係主任

議事に先立ち、学長から、第4回役員会(平成23年4月13日開催)の議事要旨が諮られ、これが了承された。

議 題

1. 平成22事業年度決算について

本件について、学長から発議の後、決算については、会計監査人の監査後に、本役員会で審議いただいていたところ、会計検査院の平成21年度決算検査報告において、財務諸表等の監査対象書類は、法人の機関決定を経たうえで、会計監査人へ提出するよう指摘を受け、文部科学省から改善要請が来ているため、事前に審議を行う旨の説明があった。

次いで、今田会計課長から資料1に基づき、①損益計算書②貸借対照表③キャッシュ・フロー計算書について説明の後、審議の結果、原案のとおり了承された。

また、会計監査人の監査により修正等がある場合は、学長に一任することが併せて了承された。

2. 平成23年度の会計監査人候補者の選定について

本件について、学長から発議及び今田会計課長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、新日本有限責任監査法人を本学の平成23年度会計監査人候補者として選定することが了承された。

報告事項

1. 学長報告

学長から、次のとおり報告があった。

(1) 節電について

東日本大震災により、東京電力及び東北電力管内では15%程度の夏期電力需要対策が計画され、節電に向けた取組がなされていること。次いで、中西施設課長から、資料3に基づき本学の状況について説明が行われた。

学長から、万一、北海道でも節電が必要な場合には、本学としての対応や準備が重要であること。また、電力料金の削減にもつながることから、日頃の節電への協力依頼があった。

また、標本の保管などについては、省エネ対策や倫理上の問題への対応も考慮する必要があり、登録制にして中央管理を行うことなどの検討も必要である旨の発言があった。

(2) 東日本大震災に対する支援について

高橋病院事務部長から、資料4に基づき、3月11日の震災当日から現時点までの東日本大震災に対する支援について報告が行われた。

また、松野理事から、北海道(庁)で、8月中旬頃までの支援が検討・調整中である旨の報告があった。

2. その他

(1) 旭川ウェルビーイング・コンソーシアムの活動について

竹中理事から、5月14日(土)から、「HI・RO・BA」において、学生の単位互換科目として「環境科学」の講義が開講されていること。また、この講義は市民も無料で聴講できることの報告があった。

(2) 中国政府との遠隔医療に関する提携書の締結について

学長から、5月23日(月)に、中国政府との間で遠隔医療に関する提携書を締結する予定であること。これは、北京と上海に、旭川医大方式の遠隔医療センターを設置し、地方の病院との間で遠隔医療を行うものである旨の報告があった。

次回の開催予定

次回役員会は、平成23年6月22日(水)午前8時30分から開催すること。

以上